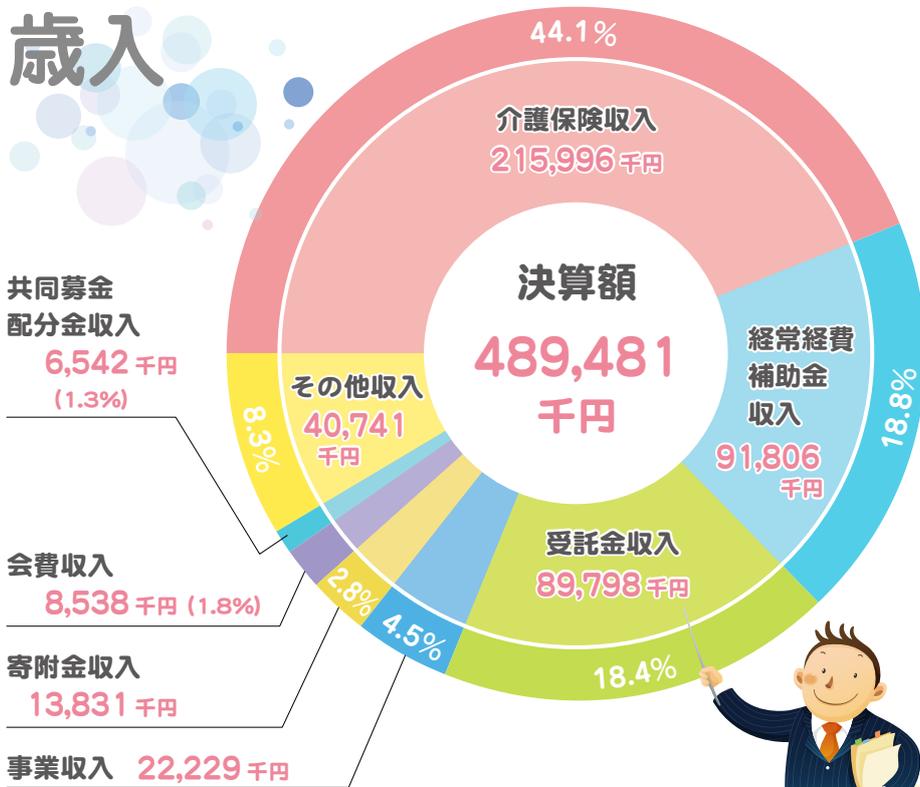
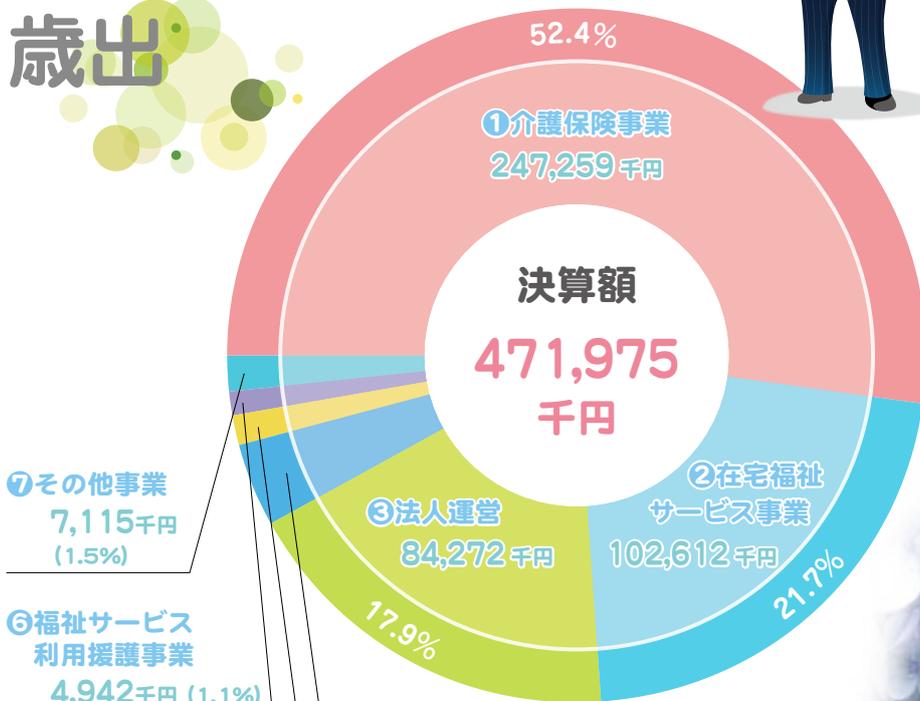


一般会計

歳入



歳出



※当期の収支差額は17,506千円。

※歳入の会費収入の内訳は社協賛助会員会費収入8,060千円及び福祉移送サービス会員会費収入478千円です。

平成21年度事業報告・決算

「地域福祉の向上」を目標に活動しました

平成22年5月26日に理事会及び評議員会を開催し、平成21年度事業報告及び一般会計決算・特別会計決算などが理事会で認定、評議員会で承認されました。



歳出の説明

一般会計の歳出は、市民の皆さんの地域福祉のニーズに応え、皆さんが安心して笑顔で生活できるように実施しました。ここでは実施した主な事業の説明をします。



⑥福祉サービス利用援護事業

決算額 4,942千円

認知症等によって、金銭管理や福祉サービスの利用手続きなどに不安のある方の自立生活を支援しました。



④地域福祉推進事業

決算額 19,004千円

「ささえあい・たすけあいの福祉のまちづくり」を目指すため、福祉委員連絡会等の開催やふれあい福祉講座を開催しました。

①介護保険事業

決算額 247,259千円

質の高い介護サービスの提供を行いました。

- 居宅介護支援事業
- 訪問介護事業
- 訪問入浴事業
- 通所介護事業
- 共同生活介護事業(ささゆり苑)等

⑤共同募金配分金事業

決算額 6,771千円

一般募金配分金事業

354万円の赤い羽根共同募金の配分と一般財源26万9千円で、福祉団体・ボランティア団体等49団体へ助成しました。

②在宅福祉サービス事業

決算額 102,612千円

移送サービスや給食サービス等、各種サービスの向上に努め、実施しました。

⑦その他事業

決算額 7,115千円

- ・企画広報事業 2,295千円
- ・地域福祉活動基金 623千円
- ・ボランティアセンター活動事業 1,805千円
- ・資金貸付事業 211千円
- ・保健センター事業 2,181千円

歳末たすけあい配分金事業

296万2千円の配分を受け、年末に福祉活動を重点的に展開したボランティア団体等へ助成しました。



③法人運営

決算額 84,272千円

市民の皆さんが安心して暮らせるよう地域福祉の維持・向上を目指して、社協の事業運営を行いました。

2つの特別会計

収益事業特別会計 5,314千円

高齢者統合在宅支援事業



川上町にあるほのぼの荘の施設の維持管理と施設入所者が安心して生活できる場を提供しました。

決算額 5,314千円

公益事業特別会計 120,377千円

シルバー人材センター



高齢者の豊かな知識・経験・技術を活かした就業機会の提供及び生きがいと社会参加の促進に努めました。

決算額 96,130千円

公園管理事業



成羽にある白谷遊園地、木口小平園の運営管理を行いました。

決算額 46千円

総合福祉センター



高梁及び成羽総合福祉センターを市民皆さんに活用してもらうように、貸館業務の実施及び施設管理を行いました。

決算額 24,201千円